

チェックリスト～社会人基礎力編～

評価基準(10点満点)： 1点…いつも修正が必要 5点…ときどき修正が必要(5割程度) 10点…自立してできる ***7点以上を合格**

社会人基礎力				ステップⅠ(8月)			合格日	ステップⅡ(翌2月)			合格日		
				ステップと役割	評価			自己	指導者	基礎を確立する指導を受けながら、マニュアルに沿う日常業務		評価	
					自己	指導者						自己	指導者
自ら周りの職員と行動する力	前に踏み出す力(アクション)	主体性	物事に進んで取り組む力/指示待ちではなく自らやるべきことを見つける力	挨拶や整理整頓を自ら進んでいる				リハビリ中に患者に痛みや疲労度など確認できる					
		働きかけの力	他人に働きかけ、巻き込む力/やろうと呼びかける目的に向かう力	新入職者であることを自覚し、指導に対して、感謝の気持ちを示し返事をしている				自分ができないことを受け止め、助けを求めることができる					
		実行力	目標を設定し、確実に行動する力/失敗を恐れず行動に移し粘り強い	失敗したことは反省したうえで、気持ちを切り替えて、積極的に取り組むことができる				同僚に私にできることはないか声をかけている					
合計点								合計点					
疑問をもち改善の準備をする力	考え抜く力(シンキング)	発見力	現状を分析し、目的や課題を明らかにする力	指示されたこと、指導されたことは、理解できている				わからないことは人に聞いたり、本で調べたり、手順を調べている					
		計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力	助言を受けながら1日・1週間のスケジュールの準備・計画できる				助言を受けながらリハビリの準備・計画ができる					
		創造力	新しい価値を生み出す力/既存の発想にとらわれない	仕事に興味を持ち、人の話に耳を傾ける				自分がしているリハビリについて説明ができる					
合計点								合計点					
多様な人々とともに協力する力	チームで働く力	発信力	自分の意思をわかりやすく伝える力	一日のスケジュール、あった出来事を伝えている(報・連・相)				他職種の方と積極的に情報交換を行っている					
		理解傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力	他の人の意見を聴くときは顔を見て、あいづちを打つなどして最後まで話を聞いている				話の内容でわからないことや考えを質問して理解に努めている					
		柔軟性	さまざまな立ち場の違いがあることを理解する力/自分のルールややり方に固執しないで相手を尊重する	リハビリテーションスタッフと話することができる				相手の考えを尊重した上で自分の考えを述べることができる					
		状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	指示通り業務が行える				割り当てられた業務を理解し、仕事の優先順位を決めることができる					
		規律性	社会のルールや人との約束を守る	病院規律に従って、服装や言葉づかいができています				リハ科のルールを理解し、提出期限や指示された時間を守っている					
		ストロレスコン	ストレスの発生源に対応する力/ポジティブに捉えて肩の力を抜く	翌日のことを考え、体調を整える工夫をしている				息抜きの方法を持っている					
合計点数								合計点数					

令和 年 月 日